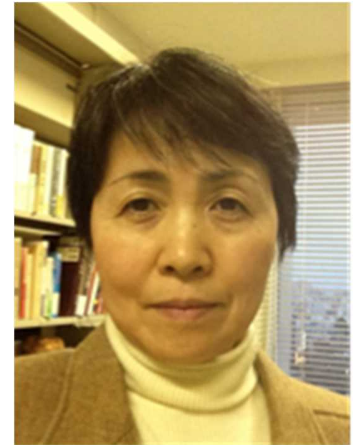


森 裕子

神学部 神学科 教授 (もり ひろこ)



研究テーマ

音楽学、キリスト教信仰と音楽の出会い。特に西欧中世における詩編唱、および第2ヴァチカン公会議前後の典礼運動の中での詩編唱の発展、また美学的観点から見るキリスト教音楽

主な授業担当科目

キリスト教と音楽芸術Ⅰ・Ⅱ、霊性の歴史、キリスト教音楽美学研究Ⅰ・Ⅱ、キリスト教人間学 など

学歴・職歴・取得学位・受賞歴

1983/03/31 国立音楽大学音楽研究科音楽専攻 修了 修士(音楽) ■1993/03/31 上智大学神学部卒業 ■
1999/06/30 オタワ大学音楽学部修士課程終了 MA ■2001/09/01 エリザベト音楽大学音楽研究科宗教音楽専攻博士課程修了 博士(音楽)

職歴：エリザベト音楽大学講師、准教授(1999~2008) ■援助修道会パリ総本部役員(2008~2013)

受賞：1999/09/01 オタワ大学人文学系最優秀修士論文受賞 ■2008/02/01 立教大学第20回辻荘一・三浦アノ記
念学術奨励金受賞

主な著書・論文等

「霊性の道としての音楽：モーツァルトのオペラ《ドン・ジョヴァンニ》を聴いて」『生命(いのち)の倫理と宗教的霊性』共著、2018年。／「新しい絆を結ぶ：レクイエムの祈り」『祈りと救いの臨床』第4巻、2018年。／「ルネサンス期のカトリック教会の音楽」『礼拝と音楽』167、2015年／「神に叫ぶ者の詩(うた)：アルヴォ・ペルトの詩編音楽の世界」『希望に照らされて：深き淵より』(上智大学神学部夏期神学講習会講演集2014年)』(共著)、2015年／「西洋音楽のキリスト教会における音楽教育」『音楽の思想と教育』第1巻(共著)、2005年／"Conflicting Assignments of Office Antiphons between Modes 3 and 8," in *Studia Musicologica* XLV, 2004.

所属学会

日本カトリック神学会、日本音楽学会、International Musicological Society, Study Group 'Cantus Planus'

教育・研究活動

一方で、語る方としての神と、他方で、ことばを聴き、受け止め、そしてことばが響いている存在としての人間、その両者の間の関わり、あるいは人間同士の響き合う関わりについて、音楽演奏活動や、音楽学の教育と研究を通して、また祈りの同伴とその理論の研究をとおして探求している。